

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	あそLabo		
○保護者評価実施期間	2025年 12月 3日 ~ 2025年 12月 29日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	27	(回答者数) 17
○従業者評価実施期間	2026年 1月 13日 ~ 2026年 1月 16日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 23日		

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	普段行っている活動や遊びの中で、日常場面に即したSSTを行うことができます。	好ましい行動を事前に共有できるようルールブックを作成し、スタッフや児童がいつでも確認できる環境を整えています。学年を分けて活動を行うことで、上級生の行動を手本にしながら学べる関係づくりを大切にしています。また、児童一人ひとりの課題に応じてスマーロルステップで取り組み、実際の遊び場面をもとに「どうしてほしかったか」「どうなると嬉しいか」を一緒に確認しながら、望ましい行動を考える支援を行っています。スタッフが答えを与えるのではなく、選択肢を提示し、子ども自身が考えて決める過程を重視しています。	日常の活動や遊びの中で行っているソーシャルスキルの支援について、どの場面でどのような力を育てているのかを、スタッフ間でより意識的に整理・共有していきます。ルールブックや振り返りの場面を活用しながら、児童が自分の行動を振り返りやすくなるような関わりを続けていきます。また、児童一人ひとりの理解や成長の段階に応じて、スマーロルステップの設定や声かけの工夫を重ね、日常場面の中でより効果的なSSTにつながるよう取り組んでいきます。
2	児童の様子をスタッフや保護者と細かく共有し、事業所と家庭が同じ方向を向いて支援を行うことができます。	日々の関わりの中で見られた児童の様子や小さな変化について、スタッフ間で丁寧に共有し、支援の視点や関わり方にズレが生じないよう意識しています。 また、保護者の方に対して、出来事の結果だけでなく、その過程や背景を含めて伝えることで、事業所での支援のねらいや考え方を共有しています。	スタッフ間での情報共有を引き続き大切にし、児童の様子や支援のねらいについて共通理解を深めていきます。保護者に対しては、結果だけでなく支援の過程や小さな変化も丁寧に伝えることで、事業所での関わり方や考え方をより分かりやすく共有していきます。家庭と事業所が同じ視点で児童を見守れるよう、継続的な対
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	普段の活動場面の中で支援を行っているため、支援の効果が目に見える形で現れるまでに時間を要する場合があります。	当事業所では、日常の活動や遊びの中で生じた実際の場面をもとにソーシャルスキルの支援を行っているため、短期間での行動変容や即時的な成果が見えにくい場合があります。 また、児童一人ひとりの理解のペースや経験の積み重ねを大切にしていることから、望ましい行動の定着には一定の時間が必要だと考えています。	その場で起きた出来事をすぐに整理したり、具体的に言葉で伝えたりすることで、子ども自身が気づきを持てるように関わり、定着に時間がかかる中でもより早い定着を目指しています。 保護者の方へは目に見えやすい変化だけでなく、小さな成長の積み重ねを丁寧にお伝えすることで、今どの段階にいるのかを共有しながら継続的な支援につなげていきたいと考えています。
2	建物の構造上、バリアフリー対応など設備面での課題があります。	当事業所は建物の構造上、バリアフリー対応など設備面で十分とは言えない部分があります。 既存の建物を活用して運営しているため、大規模な改修や設備の変更には制約があり、すべての利用ニーズに対して環境面で十分に対応することが難しい状況がです。	バリアフリー対応など設備面で十分とは言えない部分がありますが、その分、スタッフが一人ひとりの状況に合わせて付添いや声かけを行うなど、人的な配慮を行っていきます。また、ご利用の際には、保護者の方と一緒に不安点を確認し、環境面の工夫や安全面への配慮を重ねながら、安心して過ごせる環境づくりに取り組んでいきます。
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	あそLabo
------	--------

公表日 2026年1月30日

利用児童数 40

回収数 17

環境・体制整備	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	17	0	0	0	・活動スペースが広く、人数が多い時でも十分に活動できていると感じます。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	11	0	0	6	・小集団活動でありながら、個別にお時間を割いて丁寧に対応してくださっていると思います。 ・手のかかる子一人専属のように手をとられていると聞いている。他の子へのフォローができるているか不明。	個別対応が必要な場面でも、複数のスタッフで役割を分担し、他の児童への支援が滞らないよう対応しています。支援体制やスタッフの間わりについて、これまで以上に分かりやすくお伝えできるよう、情報共有や説明の工夫を行っていきます。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達への配慮が適切になされていると思いますか。	11	5	0	1	・車椅子だと出入りが難しそうに感じます。 ・我が家は利用する上では問題ないですがバリアフリー化されているかは不安なところがあります。	建物の物理上、車いすでの移動やバリアフリー対応には構造的な制約がありますが、スタッフの付き添い等により安全面に配慮した対応を行っています。 利用にあたっては、事前にご相談いただき、状況に応じた利用方法と一緒に検討していきたいと考えています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	17	0	0	0	・決まったところに決まった物がおいてあり、子どもも混乱なく安心できる環境だと思います。	
適切な支援の提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	16	1	0	0	・子どもの得意なこと、苦手なことを理解してくださっています。子どもの気持ちを聞きながら丁寧にかかわっていただいている。	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	16	0	0	1		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	17	0	0	0	・面談の上、計画を作成していただいている、安心しています。	
	8 放課後等デイサービス計画には、「放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	17	0	0	0		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	17	0	0	0		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	13	3	0	1	・畠仕事やクッキングなど家ではなかなか体験できないことをさせて頂きありがとうございます。	
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	3	2	1	11	・放課後児童クラブや児童館、地域の他のお子さんと活動する機会は把握しておりませんが、グループない他の事業所との交流機会は設けてくださっています。	
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	17	0	0	0	・丁寧な説明をしていただき、とてもわかりやすかったです。	
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	16	1	0	0		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	11	5	0	1	・保護者も一緒に参加できる行事、モニタリング等で支援をしてくださいます。ペアレントトレーニングや研修会があるといいなとは思っています。	
保護者への説明等	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができるていると思いますか。	17	0	0	0	・連絡帳や対面でのやりとりでしっかり情報共有はできていると感じます。 ・日頃の利用時にモニタリングにおいても情報共有を大切にしてくださっています。	
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	15	0	0	0	・定期的な面談では困りごとや気になることを相談しやすく、その問題に対しても明確なアドバイスをいただき、心強います。	
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	15	0	0	0	・子どもの感情や想いに寄り添って支援していただいている。	
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだいの会のイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	10	2	0	3		
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されていることに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	15	0	0	0		
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	15	0	0	0	・連絡帳や送迎時の対面でのやり取り、ライン等で意思の疎通はできていると感じています。安心して相談させていただける環境です。	
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	13	0	0	2	・月ごとに写真付きで活動内容を保護者に送ってくださり、様子がよくわかり安心しています。	
	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	13	0	0	2		
	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	9	1	1	4		
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	13	0	0	2		
非常時等の対応	25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	11	1	0	3		
	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	14	0	0	1	・虫刺されや、ささくれで少し出血した時でも毎回迎えの際に説明してくださりありがとうございます。	
	27 こどもは安心感をもって通所していますか。	15	0	0	0	・先生方が子どものことを理解してくださっているので子どもも安心して通えています。	
	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	15	0	0	0	・楽しく通っており、家でも放ティでの話をしてくれます。	
満足度	29 事業所の支援に満足していますか。	15	0	0	0	・とても満足しています。通い始めて子供の色々な面が伸び、成長を感じています。親が悩んだときも相談にのっていただき本当に感謝の気持ちでいっぱいです。	

(列印)